



男女平等で甲府を変える  
甲府市  
男女共同参画推進委員会

～プロローグ～



日本女性会議  
2021 in 甲府

第2分科会テーマ 【ジェンダー・DV】

# ジェンダーとDVに敏感な視点で日常をみる

～ジェンダー平等は人権の問題。気づきが差別と暴力を終わらせる～

## 【第1部】

### 「ジェンダーが生み出す差別の現実や課題」

- ✓ やさしさの中にある差別
- ✓ アンコンシャス・バイアス
- ✓ ○✕問題

# 私たちの ワーク・ライフ・バランス

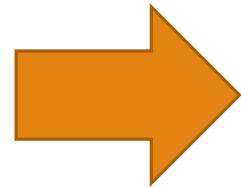


## 【コロナ前】

残業

休日出勤

飲み会



## 【コロナ禍】

自宅勤務(テレワーク)

学校の休校

自宅で家族が過ごす時間が増えた

# 私たちの ワーク・ライフ・バランス



ストレスからの家庭内暴力(DV)の増加  
家事時間の増加  
見えない家事が見えてくる





# ◆ 見えない家事

Aファミリー  
の場合



Bファミリー  
の場合

まだまだ  
あるよ!

「見えない家事・育児等の例」あれこれ…。

ベッドや布団を  
整える

お中元・お歳暮・  
お年賀の準備

郵便物のチェック・  
整理・廃棄

自転車のタイヤに  
空気を入れる

子どもを  
起こす

車の  
ガソリンを入れる

カーテンの  
開け閉め

子どもの歯磨きを  
仕上げる

靴をみがく

子どもを  
抱っこする

シャンプー・  
リンス・石鹸  
の補充

- 庭の草取り
- ペットの世話
- 衣替え
- 電球の取り替え
- 暖房機器の燃料の補充
- 等

# ○✕問題

正解はありません。皆さんの意見でお答えください。

①選択制夫婦別姓制度

②2021年ベルリン国際映画祭

主演男優賞、主演女優賞



主演俳優賞

③トランスジェンダー

ウェイトリフティング選手が  
五輪に出場

④クォーター制度の導入

※格差是正のため、性別の比率を一定数  
割り当てる制度

# SDGs

## 【SDGs私たちの身近な目標】

甲府市男女共同参画推進委員会 令和3年6月パネル展にて調査

6 清潔な水と衛生  
風呂の水を洗濯に活用する

7 再生可能エネルギー  
電気をこまめに消す

9 産業と革新  
ゴミを分別してリサイクルに努める

原子力や石炭・重油の化石燃料を使って電力をつくるより、自然の太陽光発電は一見よく見えるが、山を切り開き施設を作っているのを見ると逆に環境を破壊しているのではないかと思う

14 海の豊かさ  
エコバッグを持参しレジ袋を買わない

13 気候変動  
CO2を出す自動車をなるべく使わず徒歩や自転車、公共機関を利用する

SDGsを宣言する会社が多くみられ、新聞やテレビでもよく特集が組まれ、目にする機会が増えた

12 持続可能な消費と生産  
料理の作りすぎに気をつけ、食べ残しを減らす



甲府市  
男女共同参画推進委員会では  
目標5  
「ジェンダー平等を実現しよう」  
の目標達成のため活動しています。

自治会役員は上に行くほど女性が少ない  
ジェンダー平等が図れていない



14 海の豊かさ  
ストローやカップをプラスチック容器から紙やリユース容器に変更使用する

12 持続可能な消費と生産  
買い過ぎて食材を無駄にしないようにする

マイクロプラスチックが海洋汚染している場面をテレビでよく見るようになった

11 持続可能な都市とコミュニティ  
なるべくゴミの量を減らす

甲府市プロモーションキャラクター「こうふPR大使 武田ハルくん」

日々剣術の稽古に励んでいる9歳の男の子。ほうとうが大好きで将来は強い「さむらい」になりたい



私たちが生活している中にも関係していることがたくさんあるよ「ジェンダーに敏感な視点」で日常を見てみよう!!

※ジェンダー(gender)とは生物学的な性別(sex)に対して社会的に作られた性別のことです。



## ターゲット5.1

あらゆる場所における全ての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。

日本の男女の賃金格差は男性の賃金に対して女性は74%と世界ワースト2位(2019年)で、その背景には女性の非正規雇用の多さやジェンダーが問題で、ひとり親家庭の貧困やDVの増加もコロナ禍でさらに加速している。



ターゲット5.2 人身売買や性的、その他の種類の搾取など、全ての女性及び女兒に対する、公共・私的空間におけるあらゆる形態の暴力を排除する。

配偶者等からの暴力(DV)は身体的暴力の他、心理的攻撃、経済的圧迫、性的強要がある

DV被害は男性から女性が3人に1人、女性から男性が5人に1人



ターゲット5.3 未成年者の結婚、早期結婚、強制結婚及び女性器切除など、あらゆる有害な慣行を撤廃する。

ターゲット5.4 公共のサービス、インフラ、及び社会保障政策の提供、並びに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。

仕事と私生活を両立させている上司『イクボス』ランキングで山梨県は2020年7位(前年27位)



共働き世帯が増えている現在においても家庭と仕事の両立で、女性が負担を強いられているケースが少なくない

最前線でコロナの危機と闘っている医療従事者の70%は女性です(医師は30~40%看護師・保健師は80%)  
そのうえ、家事労働は男性の3倍を担っている

## ターゲット5.5

政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画および平等なリーダーシップの機会を確保する。

日本は2020年までに女性の管理職の割合を30%にすること目標だったが実現できず、2029年までと変更したが実現はできるのか

47都道府県の知事のうち女性は東京都と山形県だけ(4%)

国は防災会議の女性委員の比率目標を30%としたが、県内では、富士河口湖町(30.3%)以外の市町村は目標の達成はされていない



政治家に女性が少ないのは「リーダーになるのは男性だ」という思いこみや偏った見方があり、女性が自分自身で諦めたり、家族や知人に反対されることが多いためである

山梨県議会の女性議員は1人、市町村議員の女性議員は411人中37人(9%)で全国平均(14%)よりだいぶ低い

# 推進委員会SDGsの取り組み



## 甲府市SDGs/パートナー登録



日本女性会議  
2021 in 甲府

第2分科会テーマ 【ジェンダー・DV】

# ジェンダーとDVに敏感な視点で日常をみる

～ジェンダー平等は人権の問題。気づきが差別と暴力を終わらせる～

## 【第2部】

ジェンダーを生み出す原因と  
ジェンダー・バイアスをなくしていくために

- ✓ イエロー信号に気づこう
- ✓ 性教育の必要性
- ✓ 私たちにできること



# DV・デートDVを未然に防ぐための教育・啓発 ～黄色信号を知って、伝え広め、気づきへ導くこと～



## (1) DV・デートDV被害にいたる構図

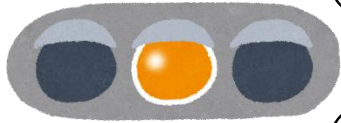
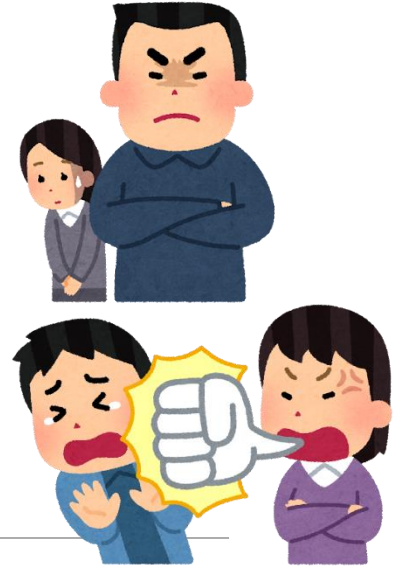
①お互いの間で上下関係ができる

(一方が一方を下に見る・一方が一方に頼りきる)

②支配・被支配の関係に陥る

(立場が上の者が下の者に云う事を聞かせようとする)

→下の者が上の者の意に添わない時、DVが生じる



## (2) 対等な関係を築ければ、DV被害は防げる

これに、被害が出る前、深刻化する前に気づくことが大切

①の時点で、または②が常態化する前に気づく機会があれば！

→気づきへ導く知識を伝え広める啓発こそ、推進委員の役割



# DVとは配偶者等からの暴力です

こんな風に  
思っていないですか？

夫婦喧嘩でしょ？

暴力を振るう人は元々乱暴な人でしょ？

される側にも原因があるんじゃない？

家庭の問題に他人が立ち入れないわ



それは違います！！

## DVは犯罪です

どのような理由があってもDVは絶対に許されません。

## 身体的暴力

なぐる・ける  
物を投げつける



## 性的強要

行為を強要する  
避妊に協力しない



## 心理的攻撃

暴言・無視  
脅す

経済的圧迫  
生活費を渡さない  
仕事を制限する

### 被害者への影響

あざ・けが  
不安・うつ  
など

### 子どもへの影響

おびえ・ストレス  
成長への悪影響  
など

### 母子関係への影響

絆が弱まる  
など

被害者

被害者はなぜ  
逃げないのか？

被害者は相手の行為が「暴力」で自身は「被害者」  
であるという自覚が持てなくなる

バクハツ期  
感情や暴力が爆発する

【DV負のループ】

イライラ期

イライラしたり不機嫌になる

ラフラフ期

謝罪したり  
別人のように優しくなる

別れられない理由

- ◆ 子どもがいる(妊娠した)から
- ◆ 経済的不安があったから
- ◆ 世間体が悪いから
- ◆ 相手が変わってくれるかもしれないと思ったから
- ◆ 相手には自分が必要だと思ったからなど



加害者

支配

気持ちの押しつけ、思い通りにしたい

加害者の心理

正当化

自分を理解できない相手が悪い

- 怒りをぶつける = 暴言・暴力
- 許可していない行動・態度を許さない = 監視・行動制限
- 究極の支配 = 殺人

加害者の心理が  
強くなる背景

- ✓ スマホやSNS → 返信がないと不安や怒り
- ✓ 家庭内のこと → 周囲に気付かれない
- ✓ 勘違いの恋愛観 → 支配・束縛は愛情



# DVは絶対×ダメ 許されません！！

気になることが  
あったら

もし身近に  
悩んでいる人がいたら

## ★相談窓口があります★

名称	電話番号	場所・相談時間等
甲府市女性総合相談室	055-223-1255	【電話相談】【面接相談】(祝祭日を除く) 月～木 9:00～16:00 金 9:00～19:00
女性相談所	055-254-8635	【電話相談】平日 9:00～20:00 【面接相談】平日 9:00～17:00
男女共同参画推進センター ぴゅあ総合	055-237-7830	【電話相談】 9:00～17:00 【面接相談】 9:00～16:00 (第2・第4月曜日を除く)
山梨県警察総合相談室	055-233-9110	24時間受付 (土日、祝日、夜間は警察署の日(宿)直警察官が対応)

- ゆっくり話を聞いてあげましょう
- 相談窓口を紹介しましょう
- 時には勇気をもって通報しましょう



パープルリボン



女性に対する暴力の根絶のためのシンボルマーク



# 女性に対する暴力をなくす運動

## パープルリボン運動 & パープルライトアップ



# ～推進委員として私たちにできること～

## ◆委員のエンパワーメント



### 第1回 DV学習会

1回目のDV学習会では講師に臨床心理士で山梨大学学生サポートセンターカウンセリングサポート支援室の伊藤美佳さんをお招きして「DV(児童虐待等)被害者支援に協力できること」「コロナ禍がDV等、被害者に及ぼす影響」についてご講話いただきました。



# ～推進委員として私たちにできること～

## ◆委員のエンパワーメント

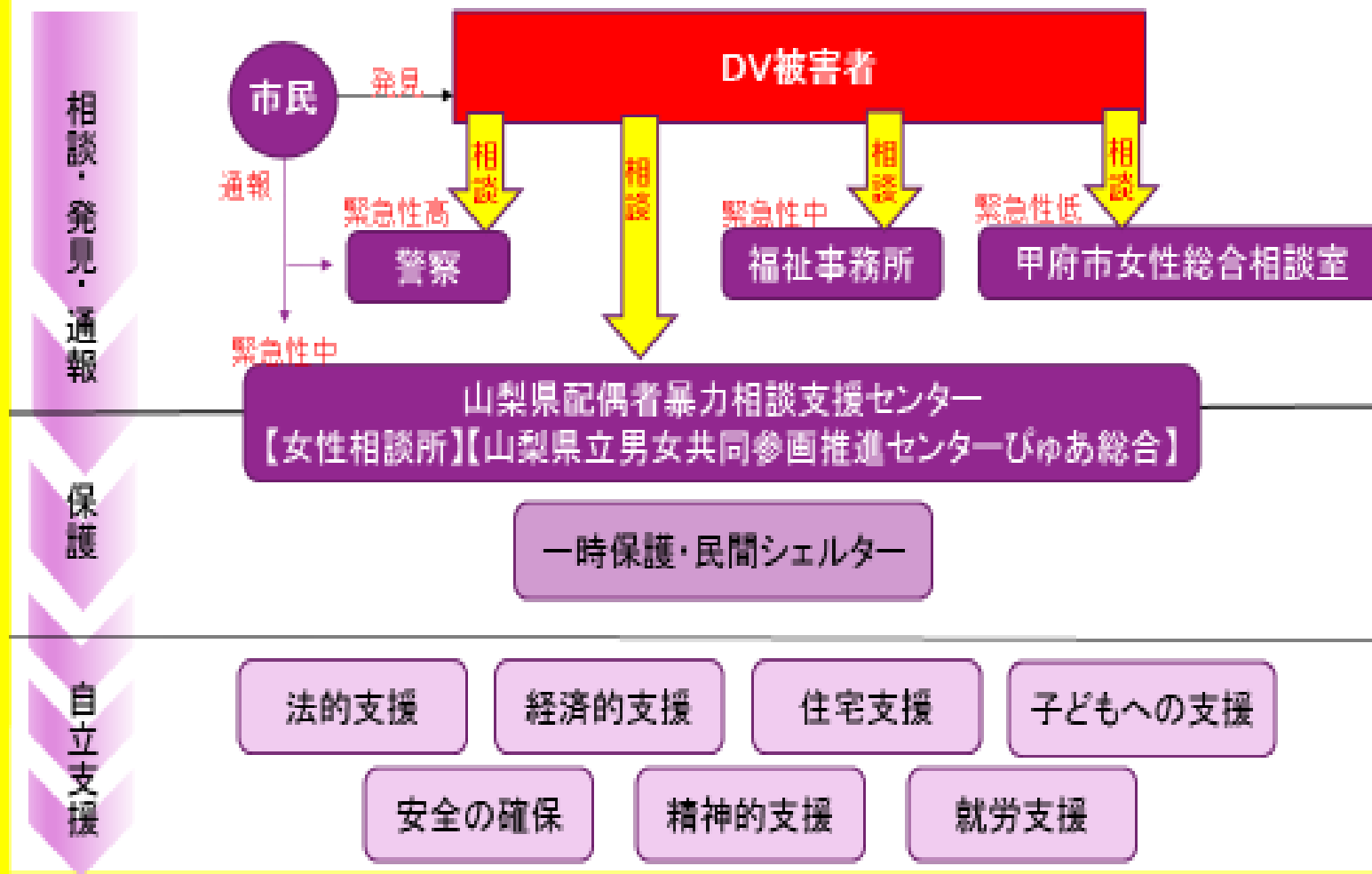
### 第2回 DV学習会

2回目のDV学習会では講師に元山梨県男女共同参画課長、山梨県男女共同参画推進センター館長などを歴任され、現在はパープル&オレンジクラブ代表の横山祥子さんをお招きして「DVについて学び私たちにできる事を考える」についてご講話いただきました。



# DV支援等被害者支援の流れ

甲府市被害者支援(関係機関等と連携図)



～推進委員として私たちにできること～

**DVのない社会の実現を目指して**

誰一人として

**被害者・加害者・傍観者**

にならない

# DV・デートDVを未然に防ぐための教育・啓発

性教育の  
必要性

## 国際セクシュアリティ教育ガイダンス

1. 人間関係
2. 価値観、人権、文化、セクシュアリティ教育
3. ジェンダーの理解
4. 暴力と安全確保
5. 健康とウェルビーイング(幸福)のためのスキル
6. 人間のからだと発達
7. セクシュアリティと性的行動
8. 性と生殖の関する健康



# DV・デートDVを未然に防ぐための教育・啓発

性教育の  
必要性

## ジェンダーの理解 知識・態度・スキル

トピック	5～8歳	9～12歳	12～15歳	15～18歳以上
ジェンダー規範の社会構築性	セックスとジェンダーの意味と違い・感じ方	ジェンダーアイデンティティの意味と尊重	恋愛関係におけるジェンダー役割への問題意識	自分と他者のジェンダーバイアスに対抗する重要性
ジェンダーステレオタイプ・ジェンダーバイアス	ジェンダーの違いに関係なく他者の人権の尊重が重要だという認識	ジェンダー不平等の力の差は社会に存在することの認識	自分の価値がジェンダーバイアスに影響されていることの省察	ジェンダー不平等は性的行動、虐待や健康サービスへのアクセスに影響し、リスクを高める
ジェンダーに基づく暴力	ジェンダーに基づく暴力とは何かを知り直面した時助けをどこに求めるかを知る	ジェンダーに基づく暴力は人権侵害であると認識 ジェンダーに基づく差別や暴力に立ち向かう方法を試す	親密なパートナーからの暴力を含め、性暴力は性的欲望ではなく力と支配による犯罪だと再認識する	親密なパートナーからの暴力の経験者へのサポートの存在を知り人権侵害に反対を主張する責任をもつ

令和4年度 甲府市 レガシー事業

# こうふまちづくりラウンジ

## 第2分科会

デートDVを知る教育の場の創設、啓発が必要

- ・若者・子どもたちへの人権教育やジェンダー教育が必要
- ・人権を含めた包括的な性教育を、年齢に応じて他の教科と同様に学べる環境が必要



課題解決に向けた事業案を検討中

お楽しみに！！

2023年2月甲府市長への提言

# 第8期甲府市男女共同参画推進委員会

## ジェンダー視点を取り入れた防災

日本女性会議 第2分科会  
「ジェンダー・DV」について  
学んだことを「防災」の  
分野で活かします



## **【参考文献】**

**災害女性学をつくる**

**BIOCITY 特集「災害とジェンダー」**

**女たちが動く 東日本大震災と男女共同参画視点の支援**

## **甲府市防災リーダー指導育成研修会**

**私達にできることはプロの防災ではなく、**

**一般市民としてできるレベルの**

**防災と気づき**



甲府市には

# 「女性のための防災リーダー研修会」

があります

甲府市防災リーダーになります



甲府市男女共同参画推進委員メンバー 36名中

既に防災リーダー取得者 4名？

今年受講する者 11名？

# 甲府市 防災の課題

①地域（自治体）格差解消

②（特に女性）

防災リーダーを増やす

③防災分野への女性参画





男女平等で甲府を変える  
甲府市  
男女共同参画推進委員会

～エピローグ～